

尾山台中「楽校だより」

10月号

令和8年10月5日

【教育目標】



- 心を豊かにし、思いやりの気持ちをもとう。
- 自ら学び、深く考えよう。
- 強い意志と、健康な身体をもとう。
- 協力して集団の質を高める努力をしよう。

世田谷区立
尾山台中学校
校長 高橋 実

「充実の秋」

暑さも峠を越したのかここ数日は涼しく過ごしやすいい日々となり秋の訪れを感じることができる季節となりました。

2学期が始まり一カ月が過ぎました。この短い期間で生徒会役員選挙、道徳授業地区公開講座、河口湖移動教室(K組)、中間考査、修学旅行(3年)と行事等が続いております。それ以外にも職場体験(2年)の事前訪問打合せや学芸発表会に向けた動き、世田谷区連合陸上大会の練習、部活動の新人戦等、まさに学校全体として充実した日々を過ごしております。

充実している時や忙しい時こそ事故やミスを未然に防いだり、自分の言動を振り返るちょっとした余裕が欲しいものです。

「忙中閑あり(ぼうちゅうかんあり)」ということわざがあります。これは忙しい生活の中にも、探せば必ず小さな余裕や心のゆとりはある、という意味です。多忙な時ほど意識して休息や気分転換を取ることの大切さを示しています。忙しくて心に余裕がなくなると人に対し乱暴な対応をしてしまったり、普段できていることが、できなくなったりすることがあります。そのようなときには、少し立ち止まり自分を見つめ直し、誰に対しても優しく接することができる尾山台中学校の生徒、尾山台中学校の先生であってほしいと思います。

「修学旅行に行っていました」

9月28日(月)～30日(水)の二泊三日で3年生が修学旅行(京都・奈良)に行っていました。1日目の朝、品川駅に集合し新幹線で京都へ。京都到着後は班行動で神社仏閣等の見学。自分たちで調べ公共の交通機関を利用し1日目の宿の「然林房」に到着。夕食後、源光庵にて座禅体験。

2日目は終日班でのタクシー行動。それぞれの班で事前に決めた見学場所へ。夕方、京都駅に集合し電車で奈良駅へ。徒歩で2日目の宿「飛鳥荘」に到着。夕食後、ガイドさんに案内してもらいながら奈良公園内のナイトウォーク。3日目は宿舎から徒歩にて東大寺へ。大仏殿を見学後、バスに乗り薬師寺へ。薬師寺で僧侶の法話。バスに乗り平等院へ。見学後、バスにて京都駅へ。閉校式を行い新幹線に乗り品川へ。品川駅にて解散。



1日目の宿舎「然林房」



2日目の宿舎「飛鳥荘」

1日目、2日目とあいにくの天候でしたが、班行動を終え宿舎でチェックを受ける表情には疲労感もありながら充実した表情を見ることができました。初めて訪れる地で不安を抱えながらも全班、班員が途中ではぐれることなく班員全員が揃ってチェックを受けられたことは素晴らしいことです。交通渋滞等でバスに遅れが生じ宿舎への到着が遅れてしまった班も傘をさして、汗をかきながら走って戻ってくる姿には好感が持てました。また、体調がすぐれない班員に歩くペースを合わせたり、声をかけたり等、思いやりの言動もありました。何より1日目、2日目共、宿舎の方から「尾山台中学校の生徒さんは明るく挨拶をしてくれて気持ちがええですね」と言ってもらえたことを誇らしく思いました。3年生の良いところを沢山みることができた二泊三日でした。